

「MIDI規格誕生20周年を迎えて」

MIDI規格が誕生して今年で20周年を迎えるにあたって、この規格の生みの親とも言うべき、元シーケンシャル・サーキット社(米国)のデーブ・スミス氏よりメッセージが届きましたので、ここに掲載いたします。

このメッセージの掲載は、MIDI規格委員長の加藤世紀氏のお取り計らいにより実現したものです。

(広報委員会)

【原文】

It is hard to believe that MIDI is 20 years already. And, it is still version 1.0! I still remember working with Roland, Korg, Yamaha, and Kawai to develop the original specification back in 1982; it was a very good collaboration between companies in both countries in the days before email. It was a thrill to first connect the Prophet 600 with the Roland JX-3P at the January 1983 NAMM show, and have it work perfectly.

MIDI is used every day, in every professional studio in the world, in home studios, on the stage, and it is in virtually every computer made today. Soon it will be in every cell phone. It is amazing to me how well it has adapted to new technologies over the years.



The future of MIDI is more difficult to predict, since it will take a lot of organization and teamwork to develop a new version. With so many companies involved, it will be a very slow process. But, MIDI seems to continue to cover 99% of applications in its 1.0 form. And, in the computer environment, MIDI is "virtual", so there are no speed limitations anyway.

Thank you to the AMEI and the MMA for their continuing work on MIDI! This is a very important job, and I look forward to another successful 20 years of MIDI!

Dave Smith St. Helena, CA

【和訳】

MIDIが誕生してすでに20年が過ぎたとは、信じられないくらいです。しかも未だにバージョン1.0とは。思い起こせば1982年に、ローランド、コルグ、ヤマハ、カワイの各社と共に基本仕様を策定していた時のことを今でも思い出します。当時はまだ電子メールなど無かった時代でしたが、両国の会社同士の協力関係はとても良いものでした。1983年1月のNAMMショーでProphet600とローランドのJX-3Pとを最初に接続して、しかもうまく動いた時は心から感動したものです。

MIDIは毎日、世界中のプロ・スタジオで、ホーム・スタジオで、またステージで使われており、しかも最近のほとんどのコンピューターにも使われています。しばらくすると、どの携帯電話にも使われることになるでしょう。何年にも渡って MIDIが新しい技術にうまく適合してきたことは驚くに値します。

MIDIの将来を予測することは大変難しいことです。なぜなら、新しいMIDIを開発するためには多くの組織力とチームワークが要求されるからです。非常に多くの会社が関与したとしても、大変時間のかかるものになるのではないのでしょうか。しかし、MIDIはバージョン1.0のままでも、99%適用し続けて行けると思います。何しろコンピューター環境においては、MIDIは「バーチャル」で機能するため、スピードの制約が全く無い訳ですから。

AMEIとMMAに対して、MIDIの取りまとめの仕事が続けていることに感謝したいと思います。これは非常に重要な仕事であり、これからの20年におけるMIDIの歩みも楽しみにしています。

米国カリフォルニア州セントヘレナよりデーブ・スミス